

# さがみの水

Vol. 76

年4回発行

主な内容

2面 ■ 安心な水×おいしい水  
■ カップーのへえ、そうなんだ!

3面 ■ 平成28年度決算のご報告  
■ 水道100歳時代

4面 ■ プレゼントコーナー

日々変わる  
自然の水を見つめて。  
水道水のクオリティを守るため  
原水の水質は  
厳しくチェックされます。

神奈川の水守り人

谷ヶ原浄水場  
浄水課

## 原水の水質は、日々変わります。

**相** 模川上流の相模原市緑区にある谷ヶ原浄水場では、主に相模湖の水を原水(浄水する前の自然の水)として、浄水処理を行い安全で安心な水道水をお届けしています。相模湖は台風等の大雨によって濁ることもあれば、日照り続きによって水温が上昇することもあります。また、季節や天候によって発生するプランクトンの種類や数が大きく変わるなど、その水質は日々

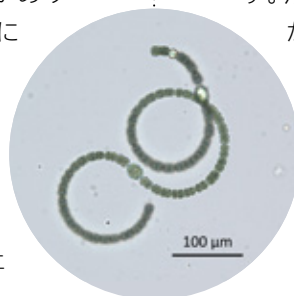
変化しています。プランクトンの中には、水道水の臭いの原因になるものや、ろ過池を詰まらせる等浄水場の処理に影響がでるものもあります。この原水に含まれるプランクトンの状況が変化しても、みなさまへいつでも安全で安心な水道水をお届けしなければなりません。そのために、県営水道では日々変わる原水の水質を専用の装置や顕微鏡で検査しています。

### 臭いの原因物質は、ジェオスミン

夏になると相模湖では、プランクトンが大量に発生し、湖の表面を緑色の粉を浮かべたような状態にする「アオコ」をつくることがあります。この「アオコ」の中に「アナバネ」というプランクトンが発生すると原水が「かび臭く」なります。

かび臭の原因は「アナバネ」が発生させる「ジェ

オスミン」という物質です。このかび臭を取り除くために、浄水場では粉末状の活性炭を原水に注入しています。活性炭には無数の細かい穴があるので表面積がとても広く、ジェオスミンを大量に吸着することができます。浄水場では、ジェオスミンが増えても活性炭の注入量を調整し、水道水にかび臭がつかないようにしています。



◀ アナバネ  
100μmは0.1mm。アナバネ自体も浄水処理で取り除かれます。



企業庁のホームページ

神奈川 企業庁

検索



神奈川県モバイルサイト「かなぼけっと」神奈川県営水道のページ

かなぼけっと 水道

検索